

円の国際化推進研究会

—決済システム調査WP報告書—

平成12年3月

円の国際化推進研究会
決済システム調査WP

はじめに

本報告書は、大蔵省国際局の研究会である「円の国際化推進研究会」の「決済システム調査WP（ワーキング・パーティ）」における調査・研究結果をまとめたものである。

「円の国際化推進研究会」は、平成11年4月に大蔵大臣へ提出された外国為替等審議会答申「21世紀に向けた円の国際化」のフォローアップ及び円の国際化の一層の推進に必要な政策等について調査・研究を行う目的で同年9月に発足した。この「決済システム調査WP」は、同研究会の下で、「貿易・資本取引部会」「通貨制度研究部会」とともに開設された3部会等のうちの一つである。

当WPは、東京大学神田秀樹教授をWP長に、国際通貨研究所荒井耕一郎調査部長、学習院大学神作裕之教授、野村證券新橋健一総務企画部長、日本興業銀行渡辺修一市場委員会室長の合計5名をメンバーとし、欧州、米国、アジアの3地域の証券決済システムの現状と改革の動向について調査を行うとともに、日本の証券決済システムの現状と課題に関して考察を行った。

日本の決済システムの改善に関しては、円の国際化を進めるまでのインフラ整備として、その必要性が指摘されており、現実に改革への動きも始まっているが、その議論の発展のために、本報告書が活用されれば幸いである。

平成12年3月

円の国際化推進研究会
決済システム調査WP

円の国際化推進研究会
決済システム調査WP (ワーキング・パーティ一)
メンバー名簿

WP長 神田 秀樹 東京大学法学部 教授
荒井 耕一郎 財団法人国際通貨研究所 調査部長
神作 裕之 学習院大学法学部 教授
新橋 健一 野村證券株式会社 総務企画部長
渡辺 修一 日本興業銀行 市場委員会室長

(五十音順)

目 次

はじめに	決済システム調査WP
第1章 欧州諸国の証券決済制度	荒井 耕一郎 1
第2章 アメリカの証券決済制度	新橋 健一 37
第3章 アジア諸国の証券決済制度	渡辺 修一 53
第4章 日本の証券決済システムの現状と課題	神田 秀樹／神作 裕之 84
(敬称略)	